

2018年度協定留学プログラム  
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部      フランス語圏文化学科 3年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。  ナンテール大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年      8月      31日    ～    2019年      6月      30日 出国日                      2018年                      8月                      31日 最終帰国日                      2019年                      8月                      10日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

### 1. 留学全般について

#### (1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

一年の留学を経て、語学力は格段に上がったように感じました。少なくともフランスで生活および旅行するには困ることは、あまりないと思っています。ただ、語彙力やリスニング力の不足を一年間生活する上で常に感じていたので、日本への帰国後もしっかりとフランス語の勉強を続けていきたいと思っています。

#### (2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

留学はじめの頃は、特に知っている単語でも会話の中では聞き取ることが出来ないことが多かったので、留学前に語彙を増やすという事も重要ですが、それら単語の発音などもしっかりと覚えておくことも大切であると感じました。

### 2. 留学先大学について

#### (1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

語学学校の先生がたは優しい方が多く、授業後聞き取れなかったことや分からなかったことに関しての質問などに答えてくれました。

#### (2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスの大きさは学習院大学と同じか、それよりも少し小さいくらいに感じました。図書館、グラウンド、ジムなどは大きく生徒も自由に使うことができます。

**(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について**

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

ナンテール大学内には語学学校があり、交換留学生は週に三回の授業を履修することが出来ます。留学生対象の授業は一学期、二学期ともに学費は必要ありませんでした。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

9月から12月にかけてナンテールの留学生向けにいくつかのイベントがありました。学校のオリエンテーションやピクニック、ベルギーへの旅行などもあり、イベントによっては費用の掛かるイベントもありますが、すべて参加するかしないかは自由でした。

**資金面：**現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

フランスにはアロカシオンという住宅補助があり、2019年の1月から帰国までの約半年間毎月200ユーロ弱の補助を受け取っていました。

**(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。**

大学付近は特に治安が悪いと感じたことはありませんでした。ただ、ナンテール自体はあまり治安が良いとは聞かなかったので大学以外の地域にはあまり行きませんでした。

**(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。**

大学内には語学学校の他に平日の夕方にボランティアでフランス語の授業を受けさせてくれる団体なども存在し、語学を勉強するにもいい環境だと思います。

**(6) 留学先での履修科目等**

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Francais oral niveau 2	
Francais ecrit niveau 2	
Vie Culturelle en France	
Francais oral niveau 3	
Civilisation	

### 3. 宿舎について

#### (1) 種類

アパート

#### (2) 家賃

月額（現地通貨）約 900 ユーロ、（日本円）約 11万 円

#### (3) 食事

自炊

#### (4) 大学までの交通手段、所要時間

地下鉄 約 45 分

#### (5) 感想、良かった点・悪かった点

大学の宿舎がとれず、日本人が仲介するパリのアパートに住むことになりました。アパートはパリの7区に位置し、治安もよく生活するにはとても良い立地でしたが、家賃が大学の寮と比べてかなり高かったです。

### 4. 費用について

#### (1) 学 費

（日本円）108万 円（交換留学の費用として学習院に払ったもの）

#### (2) 渡航方法と金額

飛行機（日本円）約 15万 円

#### (3) 生活費

（現地通貨）月額・年額 約、（日本円）約 150万 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

#### (4) 費用の持参方法

現金、クレジットカード、デビットカード

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

フランスはカードが使えるお店がほとんどだったので、クレジットカード、デビットカードは向こうで暮らす上でとても便利でした。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳すべて生活費として使いました

### 5. 保険について

#### (1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険株式会社

#### (2) 保険料

187,760 円

(3) 加入した保険の種類、内容

リスク細分型特定手続用海外旅行保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

お米を炊くことが出来るもの

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

(4) 持って行けば良かったと思う物

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日の午後は基本的には授業がありました。また、パリは言語交流を目的としたグループも多く、授業後はそれらのグループに参加することが多かったです。

(2) 週末

平日と同じように言語交流を目的としたいくつかのグループやイベントに参加することもありましたが、大学でできた友達と外に出かけたり、パリの観光などにも出かけたりしました。前期は金曜日、後期は月曜日がそれぞれ授業が一つも無い日だったので、休日と同じような過ごし方をしていました。特に平日は土日に比べて美術館などが混んでいないので、授業のない平日は美術館やパリ市内の観光をすることが多かったです。

8. 後輩へのアドバイス等

ナンテール大学の他の国の留学生は基本的にフランス語の能力の基準が B2 以上で留学している生徒が大半でした。今回、自分が留学する直前のレベルが B2 よりも下の B1 で、大学の授業を受けるうえで苦労したことや分からないことが多くありました。なので、留学前に B2 のレベルがどのくらいなのか確認しておくのと留学中、特に大学内での授業にどのくらいの語学能力が必要とされているかの目安が確認できると思いました。